



加中だより

令和7年2月12日 No.08

岐阜市立加納中学校
TEL 058-271-3577



加中プロフェッショナル～仕事の流儀Ⅲ～

1月14日(水)、本年度3回目の「加中プロフェッショナル」を開催しました。今回は、講師に黒川竜次 氏(RYUREX / MEGARYU)をお迎えし、『夢実現の行動力、伝える力について』というテーマでお話ををしていただきました。生徒は、講師の方から自分にできることを生かして取り組んでいる活動の様子や志についての話を聞き、「自分らしさ」や「自分の“強み”を生かしていく方法」、夢の実現や目指す社会のために自分ができること等について考えました。



【生徒の感想より】

- ・講話で特に印象に残ったのは、「なぜ分かってくれないのか」ではなく、「なぜ自分が伝えられないのか」という視点の転換についてです。これまでの自分は、相手が理解してくれないときには、「相手が悪い」と感じてしまうことが多くありました。しかし、この言葉を聞いて、「自分の伝え方や相手への配慮が足りなかったのかも」と振り返りました。自分にベクトルを向けることや、相手の立場に立って考えることの大切さについて学ぶことができたので、自分の言動を振り返りながら、わかりやすい言葉・短い言葉を使うなどのポイントを意識して、実践していこうと思いました。
- ・私が目指す「全員で協力できる社会」にするためには、まずはコミュニケーションをとったり、相手との良好な関係を築いたりすることが大切だということが改めて分かりました。積極的に挨拶をしていろいろな人と関わるきっかけを自分からつくりたり、ネガティブな言葉をポジティブな言葉に変えたり、話すときには相手に伝わりやすい言葉を選んで使ったりして、みんなで協力し合える関係づくりをしたいと思いました。

第2回加納中サミット

1月19日(月)の放課後、50周年記念ホールにて開催されました。生徒会役員から、各部や報道局の活動方針や内容について、PTAの役員及び参加を希望された保護者の方に向けて説明をしました。また、PTA予算から生徒会活動支援費として配当される10万円の有効的な利用の仕方について、内容と共に、決定に至ったプロセスや理由をプレゼンしました。出席された保護者の方からは感想や質問もあり、生徒にとって励みとなるとともに、よりよい生徒会活動についてどうあるべきかを振り返るよい機会となりました。



【10万円の活用について(生徒会長の報告より抜粋)】

この加納中サミットの目的の一つとして、「生徒が自ら考え、意見をまとめ、その成果を実感できる機会を設ける」ことがありました。全校生徒にロイロノートでアンケートを実施したところ、「本物の文化芸術に触れる機会がほしい」という意見が多数寄せられました。これを受け、中学生にとってより身近な目標となる「高校生のパフォーマンス」を体感する場を作ろうと決定いたしました。



今回は、地元の加納高校音楽科の皆様にご協力いただけたこととなりました。さらに、加納中学校の卒業生で、大学の声楽科に進学されている先輩もお招きすることを企画しています。先輩方の演奏を聴くことは、単なる鑑賞にとどまりません。年齢が近い高校生の演奏は私たちにとって「数年後の自分」を具体的にイメージできる機会になります。また、先輩の一つのことを探し続ける姿は夢や将来の広がりにもつながると考えています。当日は私たち生徒会が準備・進行を行い、全校生徒にとって心に残る、そして将来への刺激となる会にしたいと考えています。

令和7年度生徒会主催 音楽会

※詳細は、2/2(月)17:00頃、スマート連絡帳にて配信しました。

未来へひびけ～加納から広がる音楽の世界～

令和8年2月18日(水)14:25～ 加納中学校体育館

3月以降の主な予定

※2月現在の予定です。今後、変更される場合もあります。

3/6(金)卒業式、3/23(月)修了式・離任式、春休み～4/6(月)まで、4/7(火)午前：始業式・入学式

4/30(木)体育祭、7/18(土)～8/27(木)夏休み、11/12(木)・13(金)3年YSK、11/19(木)・20(金)2年YSK